

若草



平成24年3月8日
尼崎市立若草中学校
学校たより(第17号)
<http://www.ama-net.ed.jp/school/J07/>
TEL 6499-9483 FAX6499-9486

第52回生 ご卒業おめでとうございます。卒業式

早いもので第52回生卒業証書授与式を迎えました。卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。みなさんとの新鮮な出会いから1年が過ぎようとしています。私にとってこの1年は激動の1年でした。どれもが大変印象深く、思い出に残っています。みなさんとの行事のひとつひとつが、私にいろいろなものを残してくれました。もしかしたら、もっとできることがあったかもしれないという思いがありますが、私自身の不十分さをしっかり反省して、今後の若草中へ、その思いをぶつけていきたいと思えます。

修学旅行、体育大会、文化発表会、研究発表会などなど大きな行事はもちろんですが、日頃の積み重ねが、すばらしかったなあと思っています。その陰には、目立たないところで頑張ってくれた人や毎日毎日、継続して係や委員会の仕事を黙々とこなしてくれた人、掃除を懸命に頑張ってくれた人、気持ちがいしんどい人に優しい声をかけてくれたり、誘いに行ってくれたり、話を聞いてあげたりしてくれた人がいたんだと思います。いろいろと悩み、葛藤があった部活動に全力で取り組んだ日々があったんだと思います。進路に悩みながら勉強を頑張ったんだと思います。また、時には厳しく、でも常に優しく包んでくれた先生方の積み重ねがあったんだと思います。卒業は、いろいろなことの集大成です。今ある自分はみんなに支えられたからこそあるんだ、という感謝の気持ちをもって、一番お世話になった家族に卒業に向けて気持ちをぜひ伝えてほしいと思えます。

保護者の皆様、3年間本校の教育活動にご理解、温かいご支援とご協力ありがとうございました。また、さまざまところでPTA活動を通してずいぶん助けていただき、心から感謝いたしております。今後とも温かく見守っていただきたいと思います。

クラブ体験 盛り上がる

2月29日の学年末考査の午後を使い、浜・杭瀬小学校の6年生を対象としたクラブ体験を実施しました。朝はあいにくの雨模様で心配していましたが、なんとか天気も味方をしてくれ、体験ができたことはクラブ員と6年生の両方にとって、とてもいい経験になりました。少しですが感想を紹介します。一緒に活動できるのを心待ちにしています。



今回のクラブ体験は卓球の体験をして、まだ1年しかやっていない中1もとてもうまくてびっくりしました。みんな明るくむかえてくれ、自分が思っていた中学校6年の部活とはまったくちがっていたので、中学の部活がとても楽しみになりました。優しい先輩の指導もあり楽しかったです。今日はどんなのが不安だったけど、この生体験のおかげで安心できました。

テニス部の人とてもやさしく教えてくれてすごくきんちょうしていたけれど、少しずつきんちょうもほぐれてきました。打ち返してネットにひっかかりたりしてもやさしくアドバイスをしてくれたのでとてもやりやすかったです。中学校の1~3年生と一緒に協力して活動するのはよいことなんだとあらためて感じました。ドリブルのコツやできていないところなどをたくさんアドバイスしてくれたので、すごく楽しくできました。



盛大な卒業生を送る会

2月18日に市内の卒業生を送る会が小田公民館でありました。本校からは3年生の西平君、小川さん、1年生の杉本君が参加しました。小田北・小田南・大成中との合同で劇をしました。何回も練習を重ね、本番はとても堂々とした演技でした。卒業生の3年間の思い出にも出会える会でした。



ニュースポーツでの球技大会

3月1日に3年生が球技大会を行いました。4組が考案したニュースポーツによる大会で盛り上がりました。ハンドボールとドッジボールがミックスされたような競技で見ているだけでも楽しいものでした。最後の学年の体育行事は、すべて自分たちが主役でやりとげていました。



3年生による絵本

廊下に展示してあった3年生の代表作の絵本です。とってもいいものばかりで、ぜひ将来使ってほしいと思いました。その中の清藤冴香さんの中身を右に紹介します。私たちのまわりはしあわせがいっぱいですね。「ありがとう!」



しあわせ 清藤 冴香
生きている しあわせ
家族がいる しあわせ
親に愛される しあわせ
食べることができる しあわせ
元気でいられる しあわせ
帰る家がある しあわせ
しあわせ に気がつける しあわせ
そのことにありがとうと思える しあわせ
しあわせを探してみよう
たくさんあるはず
だからすぐ見つかるよ
あたりまえだと思わずに
「ありがとう」の気持ちを持とう

頑張りました!

- 契沖顕彰短歌大会 契沖賞 2年 小鮎郁美 片山媛加
- スピーチコンテスト 入選 3年 松川 仁美
- 尼崎市中学校技術・家庭科作品展 出品 1年 田中空来 大城 要 森山依里子
- 2年 先本凌馬 佐藤碧海 3年 呉山仁海 池田麻結 大川七海 平田貴也
- 鈴木夏美 清藤冴香 大野直子 黒瀬誠幸 大川 空 後藤美桜 北川達也
- 平田菜実 松本友汰 村中 葵 羽地希望 北村千尋
- 読売新聞「編集手帳」見出しコンテスト 入賞 2年 松本 夏末